

2025年12月15日

各 位

会社名 株式会社スマレジ
代表者名 代表取締役 宮崎 龍平
(コード番号：4431 東証グロース)

スマレジ ARR100億円突破に関するお知らせ

株式会社スマレジ（本社：大阪府中央区、代表取締役：宮崎 龍平、以下「当社」）は、2025年11月末時点において、当社のARR（Annual Recurring Revenue：年間経常収益）が100億円を突破したことをお知らせいたします。



当社グループは、クラウドPOS（スマレジ）を基盤に、キャッシュレス決済サービス（PAYGATE）、HR関連サービス（スマレジ・タイムカード）、EC関連サービス（スマレジEC）を組み合わせ、店舗運営を一気通貫で支援する統合型の店舗支援SaaSを提供しています。

『TO BE THE NEW STANDARD』をスローガンに、統合型の店舗支援SaaSとして国内市場を牽引する存在を目指し、事業を展開してきました。

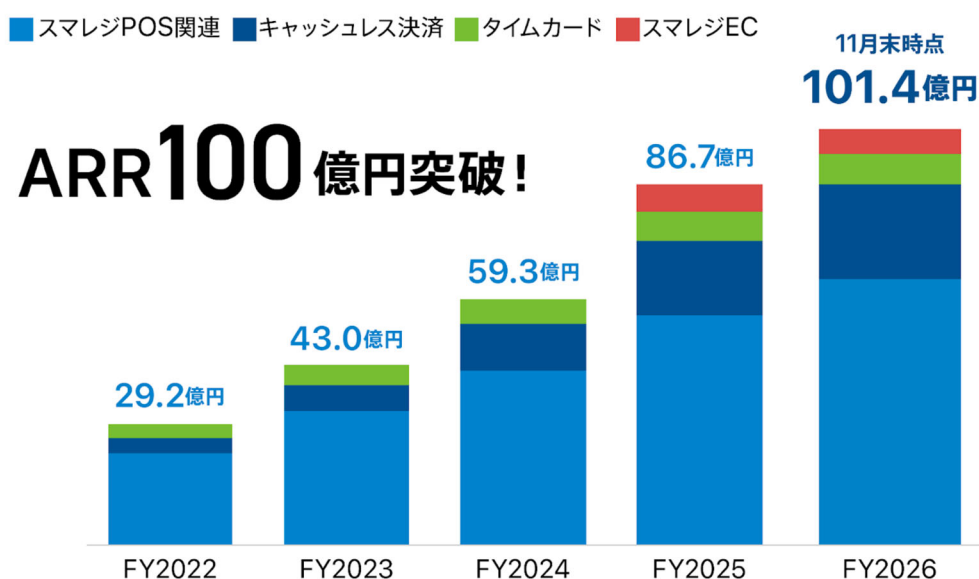
2025年12月に開示したFY2026 2Q決算説明資料においてもARRはYoY+42.1%の高い成長を続けており、この度のARR100億円突破は、店舗DXのインフラとしてデータの見える化による店舗経営のレベル向上に貢献し、幅広い業種・業態において利用が拡大してきたことによるものです。

代表コメント

お店が元気になれば、街が元気になる。街が元気になれば、社会全体が元気になる。私たちはこの信念のもと、店舗運営をアップデートし続けてきました。ARR100億円は、多くのお店にスマレジを選んでもいただき、日々の運営を任せていただけた結果です。

私たちは、この領域における圧倒的な『カテゴリーキング』を目指します。私たちが目指すのは、POSの枠を超えた『お店のOS』です。決済・CRM・HRなど、店舗に不可欠な機能を拡張し続け、店舗インフラとしての密度を高めてきました。

単なる先端技術の追求ではなく、現場の皆様が直感的に価値を感じる『半歩先の使える機能』にこだわり、これからも店舗運営を支え続けられるよう、お店とともに成長してまいります。



ARRについて

- ARR（年間経常収益）とは、サブスクリプション型ビジネスにおいて、一定期間における月次の経常的な収益（MRR）を年換算した指標です。
- 当社のARRは、以下の対象サービスのMRR合計を年換算（×12）して算出しています。
 - 対象：スマレジPOS関連／キャッシュレス決済／タイムカード／スマレジEC
 - 初期費用、機器販売等の一時売上は含みません。詳細は当社IRの資料定義に準拠します

引き続き、POSを起点としたクロスセルの推進、プロダクト連携の強化、パートナーエコシステムの拡充等により、統合型SaaSとしての提供価値を高め、持続的なARR成長を目指します。

お問い合わせ：スマレジIR担当 ir_corp@smaregi.jp

IR情報： <https://corp.smaregi.jp/ir/>